

## 「将来人口の展望」における合計特殊出生率について

※浜松市“やらまいか”人口ビジョン

### (1) 浜松市の将来人口展望

○浜松市の将来推計人口（現在の出生率、移動率などがこのまま続いた場合）

2040年：695,000人 2060年：564,000人

(⇒さらに減少加速⇒) 2100年：344,000人

### 戦略的な対策の実施

○浜松市が目指す将来の人口（将来人口展望）

2040年：734,000人 2060年：659,000人

(⇒人口が安定⇒) 2100年：590,000人

### (2) 浜松市の将来人口展望における仮定

合計特殊出生率を、2025年までに1.84、2035年までに2.07とする。

#### ○出生率の仮定条件

年次	合計特殊出生率	備考・根拠	
2013 (平成25年)	1.47	実績値 (浜松市保健統計年報)	
2014 (平成26年)	1.50	段階的に上昇	
2015 (平成27年)	1.54		
2016 (平成28年)	1.57		
2017 (平成29年)	1.60		
2018 (平成30年)	1.64		
2019 (平成31年)	1.67		
2020 (平成32年)	1.71		
2021 (平成33年)	1.74		
2022 (平成34年)	1.77		
2023 (平成35年)	1.81		段階的に上昇
2024 (平成36年)	1.84	浜松市希望出生率 (総合計画目標値)	
2025 (平成37年)	1.86		
2026 (平成38年)	1.89		
2027 (平成39年)	1.91		
2028 (平成40年)	1.93		
2029 (平成41年)	1.96		
2030 (平成42年)	1.98		
2031 (平成43年)	2.00		
2032 (平成44年)	2.02		
2033 (平成45年)	2.05	人口置換水準	
2034 (平成46年)	2.07		
2035 (平成47年) 以降	2.07		人口置換水準が継続

### (3) 合計特殊出生率の推移 ※実績

厚生労働省算出										
区分	H19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
全国	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44
静岡県	1.44	1.44	1.43	1.54	1.49	1.52	1.53	1.50	1.54	1.55
浜松市	-	-	-	1.57	-	-	-	-	1.61	-

※H22、H27は国勢調査実施年  
 ※H28は、「厚生労働省人口動態統計(概数)」(H29.6.2厚生労働省公表)に基づく値。  
 ※無色部分・・・「厚生労働省人口動態統計(確定数)」(日本人の年齢別女性人口)を用いて算出。  
 ※黄色部分・・・「厚生労働省人口動態統計(確定数)」(外国人を含む年齢別女性人口)を用いて算出

浜松市算出										
区分	H19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
浜松市	1.50	1.51	1.47	1.52	1.50	1.47	1.47	1.44	1.49	1.48
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.57

※1 上段(H19～23)、下段(H28)の率は、住民基本台帳による(日本人の年齢別女性人口)を用いて算出。  
 ※2 上段(H24～28)の率(黄色部分)は、平成24年の住民基本台帳法の改正により、(外国人を含む年齢別女性人口)を用いて算出。  
 ※3 H24～H27までの住民基本台帳による(日本人の年齢別女性人口)は、平成29年3月に以下のとおり遡って算出。  
 H24(1.56)、H25(1.55)、H26(1.51)、H27(1.57)

※出典：浜松市 保健衛生年報。(一部加工)

浜松市“やらまいか”人口ビジョンで用いる合計特殊出生率

#### 【参考】合計特殊出生率とは

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときのこどもの数に相当する。

$$\text{合計特殊出生率} = \left[ \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \right] \quad \text{15歳から49歳までの合計}$$